

Macから直接プリント

できるのは、かなり大きなメリット。
カス取りの手間が無くなつたことで
作業効率が大幅にアップしました。



デザインワークス イーストエムズ

代表 伊藤光吉 様

ウエアプリントをやってみたいという思いは、創業前からありました。Tシャツにグラフィックデザインをプリントすることで新しい価値が生まれる。そのシンプルな部分にデザインの根幹があるように思えたんです。2009年に創業してからパンフレットやDM、ポスター、名刺、看板などのデザインを手掛けましたが、印刷、出力は全て専門業者に外注しています。しかしTシャツの場合は外注だと商業ベースに乗らないと判断し、カッティングプロッター、トナー転写のシステムを導入しました。

デザイン表現の幅が広がり、より高品質に

創業当初からウエアプリントの受注を開始。地元企業や商店と横の繋がりがあったため、部活TシャツやダンスチームTシャツ、飲食店のスタッフTシャツなど様々な注文が入るようになりました。最初はお客様自身も「オリジナルのTシャツを作って着る」という発想がありませんでしたが、徐々に注文が増え、そのTシャツをお客様自身が着ることでウワサになって、オリジナルTシャツの認知度が広がっていました。

伊豆稲取では1月末から3月末にかけて、「雛のつるし飾りまつり」をおこないます。そのイベント会場で販売する「雛のつるし飾りTシャツ」も手掛けています。1枚2,700円で、毎年約200枚以上売れます。この仕事をガーメントプリンターでやってみたと考えたのが「SC-F2000」導入のきっかけです。

弊社ではラバーシート、トナー転写でプリントしていますが、

COMPANY PROFILE



2009年に創業。「世の中のあらゆるデザイン物 そのすべてが営業品目」をモットーに、チラシ、パンフレットからDM、看板などのグラフィックデザイン全般を手がける。創業時からウエアプリント事業にも乗り出した。現在は年間約1000枚に迫る勢い。高品質なデザインを武器に高単価販売を実現している。

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取3011-295
TEL&FAX.0557-95-3997
<https://www.facebook.com/designworks.eastms>

それぞれ得手不得手があります。洗濯堅牢度や耐擦過性などは十分ですが、トナー転写は貼り付けた感じや絵柄にフチが出てしまうこと、ラバーシートは仕上がりがよくても、カス取りの手間が大変だったり、表現できないデザインがあります。そのため、いつかガーメントプリンターを導入したいと、展示会などで情報を集めていました。

デザイナーに大きなメリット、Macで直接出力

ガーメントプリンターの導入を決めた時、最初は他メーカーの機種を検討していましたが、最終チェックのために訪れた展覧会

Before

- Macで作ったデータをわざわざWindows機に移してから出力していた
- カス取りの手間が大きかった
- 注文によってはできない表現があった

SC-F2000導入

After

- Macで作ったデータをそのままプリントでき、面倒な手間が省けた
- カス取り不要で作業効率が格段にアップ
- デザインの制約がなくなり、表現力が向上

⑤「雛のつるし飾りTシャツ」のサンプル。黒ボディにピンクのデザインをプリント。白インクの隐蔽性も高く、きれいに表現できている。



⑥SC-F2000の前には前処理剤の自動塗布機を設置。一定のクオリティを保つために不可欠。⑦イベント会場で販売されている「雛のつるし飾りTシャツ」。



◆示会でエプソンの「SC-F2000」を知りました。

他社機よりも「SC-F2000」を選んだ大きな理由は、Macに対応していたことです。私を含め、デザイナーのほとんどはMacユーザーです。これまでMacでデザインしたデータをUSBメモリに入れ、Windows機に移して出力する、という手順を踏んでいました。ひと手間ですが、この部分を省略できるのは大きなメリットです。また、本体価格が他社機と同等ながら、最初の一ヶ月間の保守料が含まれていること、プリントしたTシャツを見て「SC-F2000」が一番きれいだったことです。

面付け、カットラインを考えなくていい

今年1月に「SC-F2000」を導入し、実際に使ってみた感想は「もう元に戻れない」です。カス取りの手間がなくなったのは感激するほど。出力の際、面付けやカットラインも考えなくていいので、作業効率は格段にアップしました。紙に出力するようにパソコン画面上のデータがそのままプリントできるのは、デザイナーにとって嬉しいことです。印刷範囲が他社機に比べて広いのも魅力です。筆文字の細かい表現や手書きのイラストなども手間なく出力できるし、プリント後の肌触りも抜群なので、お客様からの評判もいいんです。

「雛のつるし飾りTシャツ」も、以前は12月からシートのカット

＆カス取りをして準備していましたが、「SC-F2000」にしたことでその手間もなくなり、在庫量も減らすことができました。

プロカメラマンとコラボして、トートバッグに写真をプリントしていますが、カメラマンが見ても画質がキレイだと高評価を受けています。また、付属のソフトウェア「Garment Creator（ガーメントクリエーター）」も使いやすい。位置決めが簡単なだけでなく、インクコストも計算してくれるので、利益率を確認しながらプリントすることができます。白インクも思ったより安いので、高すぎず、適正価格でお客様に提案できます。「SC-F2000」を導入したこと、お客様に提案できる選択肢が増えたことも大きなメリットだと感じています。

今後は地元の観光資源などをテーマにしたオリジナルブランドの立ち上げや販売ホームページの立ち上げを計画しています。ショッピングセンターなどに「SC-F2000」を持ち込んで、お客様の目の前でプリントするのも面白いかもしれません。

インクジェットプリンターで培った高い技術で、鮮やかで精細なウエアプリントを。

SureColor ガーメントプリンター 「SC-F2000」

標準価格：1,680,000円（税別）※ホワイトインクモード、高速カラーモード共に。



注1:導入時にスタートキットをご購入いただき、初回設定時にモードを設定してください。またモードは一度設定すると変更できません。

注2:出力サイズ254mm×203mm。ヘッドが動き始めてインク吐出の開始から、インク吐出が終了するまでの時間。プリントには別途前処理、ガーメントのセット、データ処理、データ転送、後処理作業の時間がかかります。

注3:インクカートリッジ・インターフェイスケーブル別売。

注4:本体のほかにヒートプレス等が必要です。

対応サイズ	出力スピード（注2）	
最大406×508mm オプションの プラテンLサイズ 使用時	ホワイトインクモード 淡色ガーメントプリント時 約 50秒 濃色ガーメントプリント時 約111秒	高速カラーモード (淡色ガーメントプリント時) 約27秒